



いせはら生涯学習 ボランティア協会ニュース

第 306 号 2026 年 8 月号

会長 逢坂伸一

みなさんご参加ください！いせはら市民大学・楽しい講座に

いせはら市民大学は今年で開講22回目を迎えます。今年度は伊勢原市政について副市長との対話があったり、修学旅行で市内の有力企業へ行けたりして、知的好奇心を満足する講座ばかりです。特に、お勧めする講座は11月17日(土)にある「富士山噴火に備える・救命活動の実践」です。特集を組んで放送したNHK番組「富士山噴火」をご覧になった方も居られると思いますが、伊勢原市役所危機管理課は独自に、詳細は未定ですが地域防災計画「火山噴火(富士山・箱根山)の対策」を作成しましたので、市民大学の講座に採用する事にしました。この様な防災計画は県内他市には殆どありません。東京都でも火山灰が10cm近く積もると言われ、停電やスリップ事故が多発するとも言われています。それよりも恐ろしいのが、物流障害で食料が届

かない事態が発生します。それと停電により水道水も届きませんので、人間が生存していけません。それではどうすれば良いのでしょうか？答えは、この講義の中にあります。

①噴火とはどういうもの(メカニズム)なのか？

②どのような被害が生じる怖れがあるのか？

③被害が発生した場合の対処方法はどうするのか？

④特に身体的対処(火山灰から身を守る方法)について

この講義を受ければ、全て理解出来ます。是非、受講してみてください。

私が市民大学に参加して感じたのは、受講生の「向上心の高さ」です。90歳から50歳位の人達が、歴史・社会情勢の理解や医療に対す

る知識の習得の為、学習しているのを見ると感心すると同時に見習いという思いが強くなりました。

市民大学にはお役に立つ講座がたくさんありますので参加をお待ちしております。

(編集長 杉本)

(年間予定概略はP3に掲載)



～新役員紹介～ いせはら生涯学習ボランティア協会

歴史と景観に見せられて ～伊勢原の文化を未来へつなぐ～

中村 一人

いせはら生涯学習ボランティア協会の第27回定期総会で新たに役員となりました。よろしくお願ひいたします。

私は、富士山と大山が一望できる素晴らしい景色に惚れて、隣の厚木からこの伊勢原市に居を構え、四半世紀が経ちました。我が家のバルコニーからは、世界遺産の富士山と日本遺産の大山を一望することができます。この素晴らしい景観を眺めながら過ごすティータイムは、私にとって何よりの至福の時間です。

伊勢原市には、この美しい自然だけでなく、大山阿夫利神社や日向薬師、そして太田道灌公ゆかりの地など、全国に誇れる豊かな歴史文化が息づいています。しかし、これほど素晴らしい歴史的文化がありながら、市内にそれらを集約して伝える「歴史博物館」や「歴史資料館」がないことを常々もったいなく、寂しく感じております。

伊勢原の宝を次の世代や市外の方へ正しく伝えるためにも、ぜひ市に博物館が設立されることを切に願っています。そんな私の趣味は、還暦を過ぎたころから始めた、神社仏閣・お城巡りです。

これまで集めた神社の御朱印は 600 社を超え、御朱印帳は 15 冊を数えます。また、もともと戦国時代の歴史が好きだったこともあり、国宝の城や現存天守の城はすべて網羅しました。「日本 100 名城」は 86 城、「続日本 100 名城」と合わせると 125 城、城跡も含めればこれまでに 570 もの城に足を運んでいます。お城への愛が高じて、熊本城、二条城、中津城、宇和島城の 4 城では、「一口城主」としても登録しております。

こうした歴史・お城好きの人間として今まさに伊勢原市が力を入れている「太田道灌を大河ドラマに」という誘致活動には人一倍強い思い入れがあり、心から応援しています。

この度、縁あって学ボラの役員を仰せつかることになりました。これまでに培った知見や経験を活かし、学ボラをはじめ、地域のさまざまなボランティア活動の力になりたいと考えております。

伊勢原の素晴らしい歴史や文化を皆さまと共に学び、盛り上げていけることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。



→ 数々の城主証

第 22 期 いせはら市民大学・楽しい講座 予定表

	日 時 ・ 場 所	講 座 名	講 師
1	9 月 26 日 (土) 13 時 30 分 中央公民館 3 階会議室 A	開講式、講座説明、懇親会	市長、教育長、会長挨拶 講座説明 (学ボラ役員)
2	10 月 10 日 (土) 13 時 30 分 中央公民館 3 階会議室 A	伊勢原の市政を語る (市民との対話)	副市長 大山剛氏
3	10 月 17 日 (土) 13 時 30 分 中央公民館 3 階会議室 A	生涯学習、ボランティア活動 の意義、サークルの活動報告	東海大名誉教授 逢坂伸一氏 と各サークル代表
4	11 月 17 日 (土) 13 時 30 分 中央公民館 3 階会議室 A	・富士山の噴火に備える ・救命活動の実践	市危機管理課 相原博氏、 山口剛氏、天野隆史氏
5	11 月 28 日 (土) 13 時 30 分 中央公民館 3 階会議室 A	認知症の対策と進展を聞く	徳洲会湘南厚木病院顧問 畑下鎮男先生
6	12 月 5 日 (土) 13 時 30 分 中央公民館 3 階会議室 A	伊勢原の歴史を学び文化財 を知る	前市歴史文化推進担当部長 立花実氏
7	12 月 25 日 (金) 10 時 00 分 大山小学校、他	大山小学校にて「青い目の人 形」、県警殉職者の碑見学	元市教育委員 菅原順子氏
8	R9 年 1 月 26 日 (土) 13 時 30 分 中央公民館 展示ホール	第 24 回いきいきシニア伊勢 原まつりに参加	シニアとヤングの芸能発表
9	1 月下旬 (詳細計画中)	修学旅行 鈴木油脂工場見学 関東唯一食用油の再生工場	会社役員
10	3 月 13 日 (土) 13 時 30 分 中央公民館 3 階会議室 A	修了式、講演、生涯学習コー ディネータと懇親会	市長、教育長挨拶 学ボラ会長 逢坂伸一氏
以 下 補 講			
1	11 月 21 日 (土) 10 時 00 分 伊勢原駅北口交番前集合	ミカン狩り (雨天中止)	善波 高橋ミカン園
2	12 月 16 日 (水) 伊勢原市議会	市議会本会議を見学	議員の質疑応答を聞く (午前の部と午後の部の 2 班)
3	R9 年 2 月 16 日 (火) 14 時 00 分 中央公民館 展示ホール	困難を抱えた女性への支援 現状と課題	市社会教育課 西条氏 城西国際大学教授 堀千鶴子氏
4	3 月 7 日 (日) 13 時 00 分 市民文化会館 大ホール	伊勢原市市民音楽会協力	市教育委員会 / 伊勢原市音楽家協会

註：会場・講師の都合により予定が変更されることがあります。

基本講座と補講、合計 6 回以上出席で修了書、基本講座全部出席で皆勤賞。補講は参加自由。

第 22 期いせはら市民大学・楽しい講座、9 月 26 日開講です！

～楽しく・仲間と共に、生き活きと暮すための講座～

日 時 : 9 月 26 日 (土) 13 時開場、13 時 30 分開講

場 所 : 伊勢原市中央公民館 3 階 A 会議室

次 第 : ・主催者挨拶(いせはら生涯学習ボランティア協会々長 逢坂伸一)

・来賓挨拶

・第 22 期講座の説明

・班編成と懇親会

申し込み先: ・事務局 三上 電話/FAX 0463-95-0807

又は ・社会教育課 電話 0463-74-5217

FAX 0463-95-7615

定 員 : 50 名 応募締め切り日: 8 月 28 日 (水)



役 員 会 議 予 定 表

No.	月 日		開催曜日	開始時間	行 事 内 容	該当者	場所
1	8	13	第 2 木曜	1400	事務局会議	該当役員	中央公民館 第 1 学習室
2	8	27	第 4 木曜	1330	役員会	役員全員	中央公民館 第 1 学習室
3	9	10	第 2 木曜	1400	事務局会議	該当役員	中央公民館 第 1 学習室
4	9	24	第 4 木曜	1330	役員会	役員全員	中央公民館 第 1 学習室

“編集後記”

暑さが急に厳しくなってきました。世の中脱炭素を唱えて、近年の酷暑の原因を人間活動のせいにしていますが科学的根拠は無いように見えます。地球の歴史のなかで気温は太陽活動が大きな要素であるということははっきりしています。今年まさに太陽活動が活発になっています。おかげで北海道でもオーロラが見えたりしています。我々も時には真実/真価は何かと謂う疑いの視点も大事かと思えます。

編集部も若返り、変化する時代に取り残されないように、しかも足元を見ながら新しい時代に向き合った視点で臨みたいと思います。

投稿先が変更になりました 投稿先 (杉本): 【kazu-sen@dp.u-netsurf.ne.jp】